



みかん

## 丁寧な収穫作業

果樹林産センター 青島 大貴



### 収穫

青島温州の収穫は果実の着色が7〜8分以上のものを目安に区分採取をしてください。軸の二度切りを徹底し、他の果実に傷をつけないように丁寧な作業を心掛けましょう。地面に落としてしまった果実も微細な傷がついているため、貯蔵庫に持ち込まないようにしましょう。

### 予措

収穫後の果実は水分が多い為、貯蔵する前に果実の果皮を少し乾燥させる作業を予措といたします。果実を倉庫などの直射日光の当たらない風通しの良い涼しい場所に1〜2週間置き、果実の水分を重量で3〜4%程度減らします。配置した位置による予措ムラを防ぐため、途中でコンテナの位置を差替えて、全体が均一に乾燥するように調節します。

### 秋肥

秋肥は消耗した養分を補給し樹勢を回復させることや、翌春の新梢や花芽を充実させることが目的です。地温が12℃よりも低くなると根の養分吸収効率が落ちるため、必ず適期の施用を行いましょう。肥料成分は水に溶けた状態で根に吸収されますので、施肥後に降雨がない場合はかん水を行うなどして吸収させるようにしましょう。

青島温州 11月上旬

粒状固形B080 3袋/10a

### 病害虫防除

貯蔵病害を予防するために、収穫前に防除を行いましょう。防除だけでなく果実の丁寧な取り扱いや予措、貯蔵管理を徹底し、貯蔵病害の発生防止に努めましょう。

	薬剤名	倍率	使用基準
貯蔵病害	ペフラン液剤25	2,000倍	収穫前日-3回
	ベンレート水和剤	4,000倍	収穫前日-4回

※降雨・紫外線により、薬剤効果が弱まるため、なるべく収穫直前に散布しましょう。